

### 法学部英語担当専任教員の募集要項

1. 担当科目：英語およびその関連科目。「ことばと文化」等の科目、演習科目、その他必要な科目を担当する場合がある。  
法学部の開講科目については、「関西学院大学法学部」ホームページ<[http://www.kwansei.ac.jp/s\\_law/](http://www.kwansei.ac.jp/s_law/)>にある「法学部の『学び』(法学部カリキュラムの紹介です)」の項目をご参照ください。
2. 採用人数：1名
3. 職名：教授、准教授または助教(任期なし、定年あり)
4. 専攻分野：英語教育関連分野(英語教育学、応用言語学、言語学、音声学など)
5. 所属学部：法学部
6. 就任時期：2017年4月1日
7. 応募期限：2016年4月22日(金)(必着)
8. 応募資格：次の1)～3)のすべてに該当すること
  - 1) 博士学位を有する方、またはそれと同等の研究業績を有する方。
  - 2) 大学等の高等教育機関において3年以上の英語教育歴のある方。
  - 3) 英語運用能力のすぐれた、日本語を第1言語とする方、または日本語運用能力のすぐれた、英語を第1言語とする方。
9. 提出書類：
  - 1) 履歴書(本学所定様式\* 写真貼付) 1部
  - 2) 教育研究業績書(本学所定様式\*) 1部  
主要な研究業績(3点)に◎印をつけてください。
  - 3) 主要な研究業績3点 各3部  
上記の主要な研究業績(3点)には、それぞれ日本語で400字程度の要旨を添付してください。なお、審査の段階で必要に応じて、これ以外の業績の提出を求められることがあります。
  - 4) 「英語教育の実践」というテーマで、下記の2点(①と②)に言及して具体的に述べてください。(日本語で2,000字程度、A4判、横書き、手書き不可)
    - ① 現在携わっている英語教育において、どのような教育を行っているか。それにはどのような効果があり、またどのような問題点があったか。問題点があったとするならば、それをどのように改善したか。
    - ② 専攻分野の研究をどのように英語教育に反映させているか。

- 5) 「大学における英語教育の意義」というテーマで、具体的に述べてください。(英文で1,000語程度、A4判、手書き不可)
- 6) 学位等の取得を証明する書類のコピー 1部

\* 1) および2)の様式については、本学のホームページ最下部の「教職員の採用」→「教員等の公募について」→「言語教育研究センター」の「法学部英語担当専任教員の募集について」  
<<http://www.kwansei.ac.jp/r/saiyou/>>よりダウンロードしてください。

10. 選考方法：書類審査の後、必要に応じて面接を実施します(2016年6月中の予定)。
11. 選考結果の通知：選考手続き終了後、本人に通知します。なお応募の秘密は厳守します。
12. 応募書類提出先：〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155  
関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター内  
法学部英語教員採用人事推薦委員会宛  
(封書に「法学部英語教員応募書類在中」と朱書き、書留で郵送のこと。)  
なお、応募書類は原則として返却いたしません。  
また、応募書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。
13. 問い合わせ先：関西学院大学 教務機構 言語教育研究センター  
(電話 0798-54-6180)

<付記>

本学の英語担当専任教員は学部には所属するだけでなく、言語教育研究センターの構成員として、全学の英語教育の企画・運営に携わります。

以上